



学校だより2

明倫



長門市立明倫小学校
文責：校長 山村義弘
TEL 0837-43-0011
FAX 0837-43-2811
▲▽ 2025・4・23 ▲▽

明倫小学校の令和7年度、3週目に突入です!!

全校児童108名（1年16名、2年12名、3年20名、4年14名、5年26名、6年20名）でスタートした明倫小学校の令和7年度が、順調な歩みで3週目を迎えています。

元気な子供たちが集う明倫小学校ですから、中休みや昼休みなどは、校舎や運動場からにぎやかな声が聞こえてきます。そんな中、休み時間の終わりを知らせる放送やチャイムが鳴ると、さっと教室に引き上げ、次の活動の準備を始める子供たちです。

新年度を迎え、気持ちを新たに、はりきっている子供たちがたくさんいます。元気のよいあいさつや集団登校の様子、高学年の委員会活動、時間を守って行動する姿などからそれを感じます。教職員一丸となって、良くできている点を価値付けながら、子供たちの成長を支えていきます。保護者の皆様、地域の皆様、今年度もご支援とご協力のほど、よろしくお願いします。

5月の主な行事



- 1日(木)自転車教室(3・5年)
- 2日(金)1年生を迎える会、お弁当の日
- 10日(土)明倫お助け隊13:30～
- 17日(土)明倫小運動会
- 19日(月)振替週休日
- 26日(月)教育実習開始
- 28日(水)体力テスト
- 29日(木)第2回学校運営協議会



運動会

■日時：5月17日(土) 8:40開始 *昼食無しの午前中の日程で行います。
*運動会の日には、地域の皆様にも学校へ足を運んでいただき、子供たちの活躍を観ていただきたいと思っています。5月17日(土)は、是非、明倫小運動会に足をお運びください!!

愛

村田清風先生の教えを受け継ぎ
誠を尽くし 愛する人に 愛される人に

■学校だより1では、今年度の「学校教育目標」と「めざす児童像」を紹介しました。今回は、目標と児童像に迫っていくための「重点取組事項」と「具体的な取組内容」を紹介します。

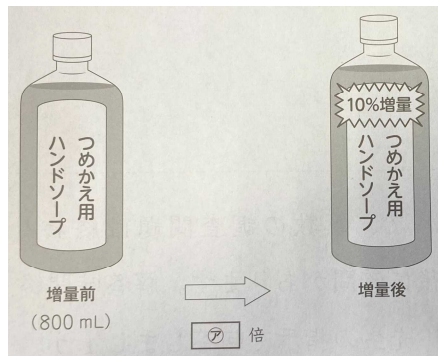
重点取組事項	▼特別支援教育の知見を生かした指導・支援の充実	
	(1)主体的に学びながら学力を高めていく子供を育てる (2)気持ちのよいあいさつを心がけ、自他を大切にする子供を育てる (3)ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとでよりよく生きようとする子供を育てる	
具体的な取組内容	▲安心して過ごせる居心地のよい場所づくり ▲望ましい生活習慣の確立と体力の向上	
	▼特別支援教育の知見を生かした指導・支援 *研修や情報共有による特別支援教育に係る知見の共有 (1)主体的に学びながら学力を高めていく子供を育てる *「主体性」「対話」「アウトプット」を強く意識した授業や「わかる」「できる」を強く意識した授業の実施 *振り返り活動の深化・充実 *地域資源を生かした生活科や総合的な学習の時間の充実 *ICT機器と学習クラウドの効果的活用 *明倫計算チャレンジの実施 *読書熱を高める取組の工夫 (2)気持ちのよいあいさつを心がけ、自他を大切にする子供を育てる *あいさつに関する子供たちの主体的な活動の活性化 *地域の人の生き方に学びながら自他の良さを知り、自分の生き方を考える総合的な学習の時間の実施 *みずびさんのまなざしを大切にしたい思いやりの心を育む道徳科の授業や特別活動の実施 ▲望ましい生活習慣の確立と体力の向上 *運動量を意識した体育課の学習と運動に関する全校的な取組 *「親子de運動」の実施 *保健指導、学校保健安全委員会、各種おたより等による啓発	(3)ふるさとを知り、ふるさとを愛し、ふるさとでよりよく生きようとする子供を育てる *子供と大人がともに学ぶ学校の構築 *学校資源(施設、授業)の地域への開放 *地域とつながる、地域につなげる、学校の課題と向き合う、学習活動の充実 *三隅三賢人の生き方に学ぶ学習活動の充実 ▲安心して過ごせる居心地のよい場所づくり *「いつでも相談できる」「助けてくれる人がいる」「ほっこりできる」を意識した居場所づくりと取組の推進 *木曜アンケートや教育相談アンケート等の実施及び、事後のケアと情報共有 *SC,SSW,市役所関係各課、交流プラザ、地域の諸団体との連携・協働 *「元気チャレンジカード」による生活改善に向けた取組の充実 *児童参加の学校運営協議会や親子での熟議



全国学力学習状況調査（6年）・県学力定着状況確認問題（5年）が実施されました!!

【全国学力学習状況調査 6年算数の問題から】

問題：広告に、つめかえ用のハンドソープが「10%増量」と書かれています。増量前のハンドソープの量は 800mL です。増量後のハンドソープの量は、増量前のハンドソープの量の何倍ですか。下のアにあてはまる数を、下の



1 から 4 までの
中から 1 つ選ん
で、その番号を
書きましょう。

- 1 0.1
- 2 1.1
- 3 10
- 4 110

*答えは右下に掲載

■ 4月17日(木)に全国約 100 万 9000 人の 6 年生が参加した全国学力学習状況調査(以下全学調)が実施されました。今年度の全学調は、国語、算数、理科の 3 教科での実施です。6 年生の子供たちはそれぞれの教科で 45 分間、これまでの学習で培った力を遺憾なく発揮し、がんばっていました。

■ 5 年生は、山口県が独自に作成した学力定着状況確認問題に取り組みました。こちらは国語と算数の 2 教科での実施。制限時間は 6 年生よりもやや短い 40 分間でした。中には、6 年生が取り組んだ全学調よりも難しいのではないと思われる問題もありましたが、最後までねばり強く取り組んだ 5 年生でした。

■ 全教職員で結果を分析し、学力向上の取組に生かしていきます。

キラリッ☆明倫っ子!!

★ 4月18日(金)各学年の授業の様子をスナップ撮影しました。



← 1 年生の 5 校時は、音楽の時間でした。じゃんけん列車で大変盛り上がっていました。



← 2 年生は、5 校時、国語の時間でした。参観日の朗読劇発表に向けて役ごとに準備を進める 2 年生。頭につけたお面がそれぞれいい味を出していました。



← 3 年生は、4 校時、体育の授業でした。体づくり運動で運動場を疾走する姿にたくましさを感じました。



← 4 年生は、5 校時、音楽の授業でした。早口言葉をメロディとリズムに乗せて発表。先をあらそうように発表する積極的な姿が見られました。



← 5 年生は、5 校時、体育の授業でした。ゲームの要素を取り入れた活動で、皆で楽しそうに体を動かしていました。



← 6 年生は、5 校時、理科の授業でした。燃焼に関する実験を chromebook で撮影しながら落ち着いた雰囲気の中で進めていました。さすが 6 年生という感じでした。



明於庶物察人倫

← ■ 左に記したものは、明倫小学校の名前の由来となっている言葉です。中国の学者である孟子が世に残しました。この言葉は、村田清風先生が大切にされた教えの一つなのではないかと推察されます。意味は、「もろもろの本質を明らかにし、人として進むべき道の真相を見抜く」と、訳せるのではないかと考えています。明倫小の子供たちに大切にしたい教えの一つです。

なるほど!!
明倫小学校

全学調 6 年算数の答え → 2

